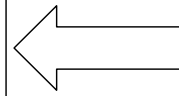


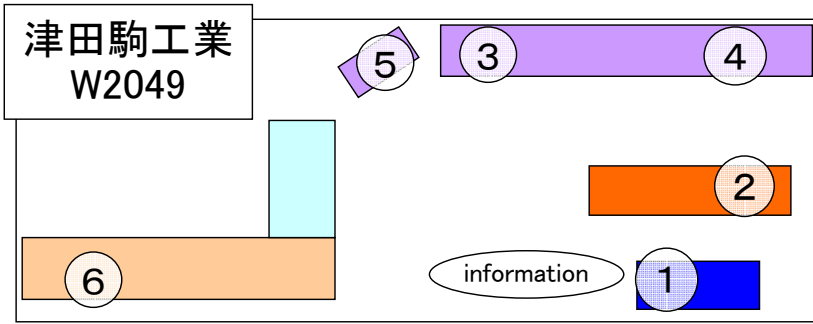
ツダコマ 主な出展機のご案内



第25回 日本国際工作機械見本市
JIMTOF 2010
2010年10月28日(金)・11月2日(日) 東京ビッグサイト



小間レイアウト
主要製品配置図



■ 新開発駆動NC円テーブル : RG-160/RG-200 [レイアウト①]

ツダコマがNC円テーブルに新たな技術を展開する...
バックラッシレス・高速回転モデルが新登場です。

- ・クランプレスボンスの向上とクランプレス加工(軽加工時)により、サイクルタイムの大幅短縮が図れます。
- ・動力伝達の高効率化を実現し、モーターパワーを無駄なく回転力に変換することで回転速度と回転トルクが向上しました。
- ・経年変化による精度劣化がなく、高精度を長期に渡り維持できます。



■ DDモーター駆動NC傾斜円テーブル : RTT-112 [レイアウト②]



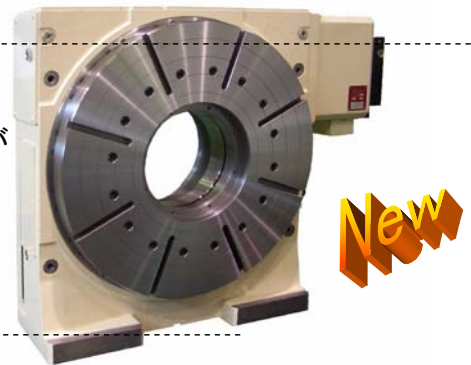
回転軸、傾斜軸にダイレクトドライブ (DD) モーターを採用した、高速・高精度・バックラッシレスの傾斜円テーブルです。

- ・#30マシニングセンターにレトロフィット可能なコンパクトボディで、M/Cの能力を最大限に発揮できる仕様となっています。
- ・自動車部品のインペラ加工や航空機関連、メディカル関連小物部品の同時5軸加工に最適なテーブルです。

■ 大型NC円テーブル : RCV-800 [レイアウト③]

大型、門形マシニングセンターや横中ぐり盤の能力を十分に引き出すことが可能となる、超剛性を誇る大型NC円テーブルです。

- ・積載質量が当社従来比の3倍以上 (2,000kg/立置時) です。
- ・クラス最高レベルのクランプトルク (7,000N・m) です。



■ NC傾斜円テーブル : TND-130/TND-160 [レイアウト④]

#30以下の小型マシンの軸ストロークを最大限活かし、加工の幅を大きく広げることが可能となる傾斜円テーブルです。

- ・傾斜軸芯と回転軸スピンドル上面が一致となったトランニオン構造です。(スピンドル位置従来比60mmダウン: TND-130)
- ・傾斜軸芯に近い位置での加工が高精度と高生産性を生みます。



■ 薄型円テーブル : RTV-218 [レイアウト⑤]

φ400サイズ相当でありながら、厚み142mmという極薄モデル。従来よりも省スペースの機械に最適な、治具スペース確保を重視したコンパクトモデルです。ブースでは模擬マシニングセンターにRTV-218とサポートを配置しクレードルベースをセッティング。狭い機内スペース中の広大な加工エリアをぜひ実感下さい。

■ ミーリングヘッド & スピンドル [レイアウト⑥]

低速加工から高速加工まで幅広い加工ニーズに対応します。ミーリングヘッドはA・C軸にDDモーターを搭載し、高精度、高速位置決め・バックラッシレスによる加工形状精度の向上を実現。C軸は無制限回転が可能で実演を行います。スピンドルは静圧・高周波・増速タイプを出品。いずれも突出した特長をもった仕様となっています。

新技術

その他にも多数“必見”製品を出品いたします。ぜひ会場でご覧下さい。